

青森スギを使ったテレビボードが、11月(2010年)中旬に青森市問屋町の産業会

やわらかな色合い
なめらかで
あたたかな手触り



青森市

館で開かれた大農林水産祭で初披露され、やわらかな色合いと、無垢材のなめらかであたたかな手触りが来場者の好評を得た。

製作は、青森市の愛和家具(小川正美社長)。無垢のスギを幅はぎした集成フリー板が材料で、これは県産スギの需要拡大に向けて青森県産業技術センター林業研究所木材加工部の澤田新平副部長と、齋藤木材(株)(青森市)が共同開発したもの。青森県木工業組合連合会の会長を務める小川社長は率先して地産地消の家具作りに取り組んでいる。

集成フリー板を使って製作したテレビボードは、テレビ



産業会館(青森市)での大農林水産祭で初披露されたテレビボードユニット

青森スギ集成フリー板で製作 テレビボードユニットが好評



引き出しも付いたテレビ台

台と、その両側にたてるサイドシェルフ(シェルフ棚)、その上部の天袋のようなアップシェルフからなるユニット家具。あおもり県産産材エコポイントと交換できる。

「新築の家が減って、家具の注文も少なくなつたと嘆いてばかりいても道はひらけませんからね。職人はもっと前に出て家具の良さを積極的に発信していかなくちゃ。県産スギならではのぬくもりを生かした地産地消の家具作りがそれです。われわれの業界にとつて良い風にしなくちゃね」と小川社長。一代で家具屋を築いたこの道50年の家具職人に新たな時代の「追い風」が吹いている。

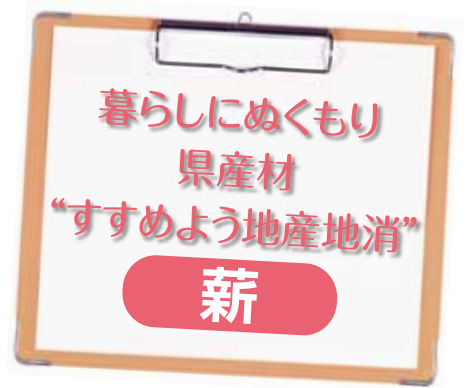
株式会社 愛和家具

青森市大字油川字千刈55-1
TEL.017-788-8585 FAX.017-788-8593
E-mail : aiwakagu8585@ybb.ne.jp





相馬壮代表 当社の販売する「薪」が「あもり型県産材工コポイント」と交換できるようになりました。エコポイン



ト制度の交換対象品に認定されたのです。青森の山で育った木を使って青森に建てた木造住宅を対象に、青森の木で製作した木工・家具と交換できるという特典措置がエコポイント制度ですが、間伐材を有効利用する意味においては『県産薪』の消費も地産地消に大きく貢献します。

一冬に使う薪はおよそ6棚(たな)。1棚は、奥行6尺(約1.8メートル)×横6尺×高さ3尺(約90センチ)のスペースに積んだ分量です。エコポイント1ポイント当たり7000円に換算されますので、6棚は18ポイントで交換できます。



薪を割る相馬代表

薪ストーブの炎の暖かさ
心の芯に伝わる山の恵み





ストーブクッキングを楽しめる薪ストーブ

薪の使用は、間伐材の活用ということだけじゃなく、燃やすことによつて発生するCO₂は山の樹木が生長過程で吸収してくれますから、総体量を増やさないことになるのです。

また、木材は、伐つては植える〴〵ことを繰り返すことによつて、枯渴するものがない、自分たちがつくることができるとなるエネルギーなのです。

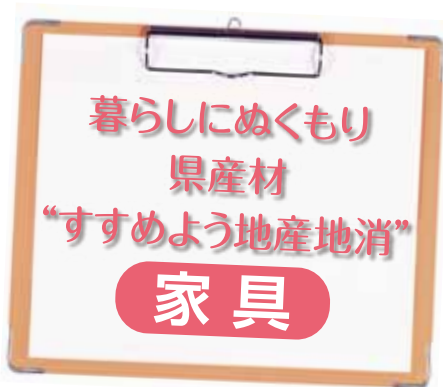
20年間勤めた住宅業界からは、薪ストーブ屋に転進したのには、林業に魅せられたからです。薪ストーブ屋を営みながら、将来的には林業に取り組んで行きます。青い森に育つ樹々は豊かな木材資源で、山の森林を整備することこそ地域環境の保全につながります。それが自然の循環です。

薪ストーブの炎から伝わってくる暖かさは、山の恵み。自然の恵みだからこそ、心の芯を暖めてくれるのだと思います。

薪ストーブと木の雑貨
Wood rack
ウッドラック

青森市自由ヶ丘1丁目2-13
TEL.017-752-0133 FAX.017-752-0134
E-mail : info@woodrack.jp





田子町の街なかから『創遊村』へ向かう途中に、大健木工の加工場がある。そこまで大坊明さんが案内してくれた。明さんの父親の大坊健三(70)さんが、まだ大工職人であったころから、ゆくゆく始める計画だった家具作りに備えてこつこつ集めていたとい

大健木工

田子町



うさまざまな樹種の木材が加工場内に所狭しと積み上げられてある。これらの木にはみなそれぞれに「喜ぶかたちがひそんでいる」と健三さんは話す。昨年

(2009年)からエンジュの木で製作しているという小さなフクロウを手のひらに乗せて、「エンジュの中にひそんで



いるフクロウを、加工して取り出したんだよ」と笑う。それが、加工場に掲げている『木の喜ぶかたちを知っています』



うづくり加工のスキ板内装材(左)

“木の喜ぶかたち” 知っている 作品づくりに打ち込む森の名手



エンジュの木で製作したフクロウ

の意味なのである。

見事なのは、つづくり加工の仕上げを施したスギ板の内装材。板の表面に波紋のような木目が浮き出ている。これを室内や廊下の内壁に張るだけで、木の質感が濃くなる。

大坊健三さんは、地域の活性化に貢献した林業関係者を認定する2007年度「森の名手・名人」（国土緑化推進機構が認定）に選ばれている。大工として出稼ぎをしていた際、合間をみて始めたのが木工製作のきっかけ。20年前から本格的に製作活動を始め、「手を加えるほどに愛着が増す」と作品づくりに打ち込んでい

大 健 木 工

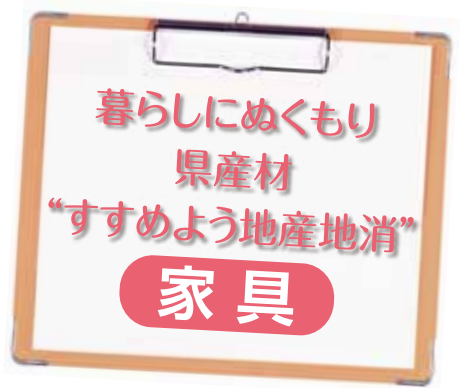
作業場 ● 三戸郡田子町字清水頭中ノ平1-5
TEL.0179-32-2598 FAX.0179-32-2786





無垢のスギを使ったテレビボード『団樂』

荻田恭孝社長 無垢材の良さって、触ってみて伝わるものだと思うんです。見ただけでは、デザインや色合いしか



事務所内に『ショウルーム』開設 触って伝わる“無垢のぬくもり”

分かりませんが、材質としての無垢材の良さってというのは、人の肌が一番よく知っているように思います。手のひらを通して伝わる柔らかさ。素足から伝わる温かさ。その心地よさをぜひ体験していただきたいと思ひまして、当社の工場・事務所の一角に展示ショウルームを開設（2010年10月）しました。

県が、県産スギ需要拡大緊

急対策事業として始めた「あおもり型県産材エコポイント」対象の家具としまして、スギの無垢材を使った、座面が緩やかに回転する『夢チエアー』を製作しました。大小ありまして、大きいほうが『社長の椅子』、または『おやじの椅子』と名付けました。両そでの先端を広くしてあるのは、テレビを見ながら飲むビールのコップを置けるようにしたか





スギのやわらかさを体感してもらおうと開設したショールーム



座面が回転する「おやじの椅子」

らです。
 夢チエアーと同様に、無垢
 のスギを使ったテレビボード
 『団欒』もエコポイントの対象
 品です。
 これらの家具に、実際に手
 で触れたり、座ってみたりし
 ていただこうとショールーム
 を開設しました。どうぞ、無垢
 材の心地よいぬくもりを体感
 しておいでください。

【メモ】1934年(昭和9年)創業。現
 荻田社長は4代目。「一生使える家具
 を提供したい」が荻田社長のモツ
 トー。

荻田工業 株式会社

本 社 ● 八戸市柏崎5丁目5-8
 工場・事務所 ● 八戸市大字妙字花生8-128
 TEL.0178-25-5113 FAX.0178-25-5115



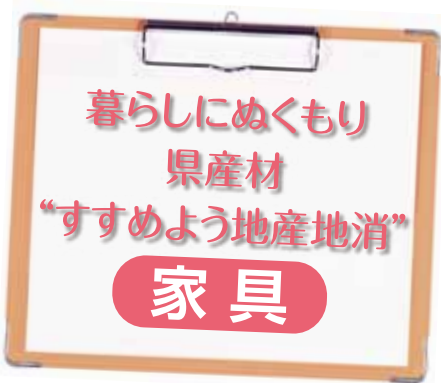
株式会社 清藤木工

青森市

応接室の壁に「木は山からの贈物」と書かれた額が飾られてある。「木工産業は、「木」の持つている暖かさや優しさを活かし、「山」への感謝の思いを込めて、人々の生活に安らぎと潤いを与える木工製品へと創り変える産業です」

創業91年(大正8年創業)になる清藤木工の社是である。「もともとは指物から始まって、それから建具、さらに家具の製作へと引き継いできましたが、指物、建具、家具を問わ

ず一貫しているのは「無名の創造」という精神です。この工場で作成する家具は中央の大手家具メーカーに納入するので、それから先、どんなお客様の手に渡るかは作り手に



この道45年の大ベテラン、柳谷秋雄工場長



楡ダイニングセット



「木」の持っている 暖かさ、優しさ活かす

地産地消家具mokkoシリーズ(ヒバ・スギ・クリ) 3Pソファ(上)、センターテーブル(下)

は分からないのですが、どんな暮らしの場に置いても、そこにあることが当たり前のような、自己主張がなくて、ごく自然にとけ込める家具が本物の家具です。それは無名の職人の技から生まれるので、ずっと話す3代目の清藤栄造社長。

機械音が鳴り響く広い工場の一角で、黙々と家具作りに取り組んでいる職人は、工場長の柳谷秋雄さん。この道45年の大ベテランだ。物づくりが好きで、親が奨めた高校に進学しないで念願だった清藤木工に入社した、という経歴の持ち主。新人はこの柳谷工場長のもとでみっちり職人魂を仕込まれ、あとは自ら精進を重ねて一人前の職人へと育つこと。

柳谷工場長が、仕事の手を止め、「物づくりの基本は、良いものを、はやく、だね」。そう言って、厳しさを湛えていた職人の目が、少し笑った。

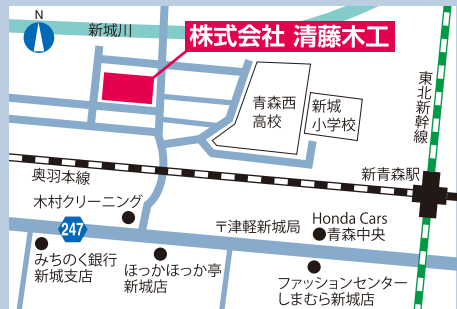


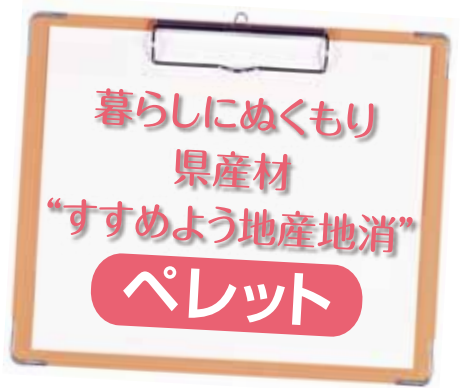
株式会社 清藤木工

青森市新城字平岡225

TEL.017-788-7211 FAX.017-788-4469

E-mail: enzo@seitoumokkou.co.jp





松野武司代表理事 「燃料も地産地消を」と当組合では呼びかけています。間伐材などをオガ粉にして固めた木質



バイオマスのペレットをストーブの燃料に使うことは、地元の木材を活用する地産地消になるのです。

家庭で使っているストーブにしてもボイラーにしても、燃料のほとんどは灯油です。かつての石炭や薪から、使いやすい液体の石油が燃料の座を取って変わって、二酸化炭素(CO2)を出す一方の石油を燃やし続けた結果が温暖化

を引き起こしたわけです。世の中に血液のように流れている化石燃料の灯油から、木を



原料とする木質ペレットへ燃料の座を取り戻していこう、と立ち上げたのが津軽ペレット協同組合です。

ペレットの製造量を、目標の年間2000トンに増やすためにも、ストーブを増やさなければなりません。その点で、青森市が始めた(2010年度)のペレットストーブ1台の設置に対して10万円を補



『ペレットストーブ倶楽部』結成 燃料も木質バイオで地産地消を



ペレット生産年間2000トンを目指す製造プラント



間伐材や廃材が原料

助する助成制度はありがたい。他の市部でも、町村でも行政が率先して支援策を打ち出してほしいものです。

当組合では、ペレットストーブを導入した一般の利用者を対象に『津軽ペレットストーブ倶楽部』を結成しました。ペレットストーブの使用によって生じるCO2削減量を東京都の企業に売却（国内クレジット制度）し、その利益を森林や山村の再生に取り組み団体に資金援助するための基金にします。今後は事務所や店舗なども対象に加えるよう働きかけて、倶楽部の輪を広げていきたいものです。

<http://www.tpele.com>

木質ペレットもストーブも販売中

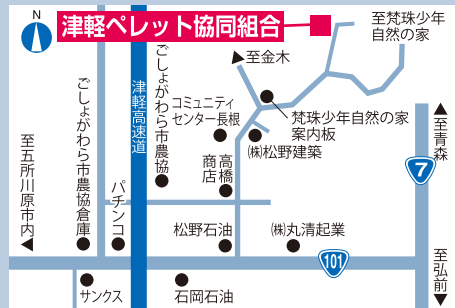
津軽ペレット協同組合

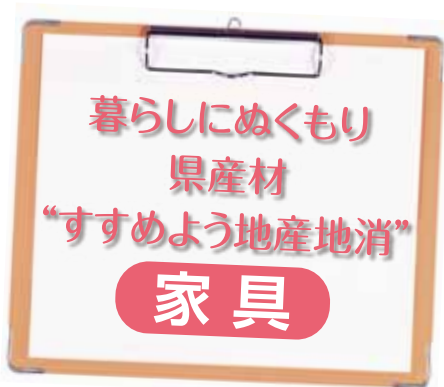
津軽ペレット協同組合

〒037-0611 青森県五所川原市大字神山字殊ノ峰95-9

TEL.0173-29-3313 FAX.0173-29-2435

E-mail : info@tpele.com





加工場に掲げた『藤田建具
工芸』の看板に、『注文建具
組子ランマ』と書かれてある。
雪の結晶を想わせる精緻な幾
何学模様の組子細工。藤田建
具工芸代表の藤田秀晴氏は、
23歳のころから足掛け3年、
組子の大御所である鈴木野勤
の技術を伝承する建具工芸研



青森市

究所(さいたま市)で学んで以
来一筋、組子の技術の研鑽を
積んできた熟練技能士だ。
2009年に、全国技能士会
連合会が贈る称号『全技連マ
イスター』に選ばれている。
「組子には、基本の形態はある
が、それらをいろいろ組み合
わせて一つの幾何学模様をつ
くるわけだから、これだとい
う決まった形はありません。
ですから、言ってみれば、いい
加減な世界なんですよ」と笑
う。
決まった形態がないだけ
に、磨かれた感性と技術が求
められる職人の世界の仕事な
のである。
熟練技能士とはいえ仕事

磨かれた感性と技術求められる職人の仕事



精緻な幾何学模様 の組子細工 ヒバの美しさ を引き出す 熟練技

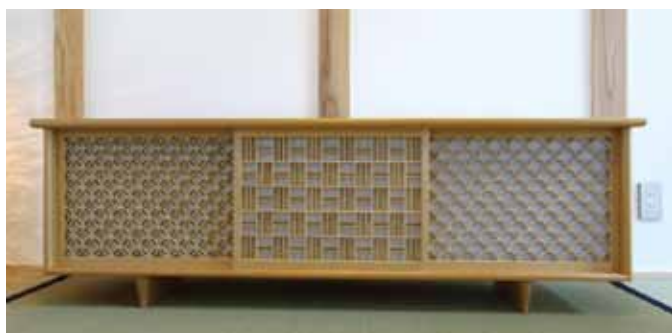
あつてこそ職人の技が生かされる——そう思い、藤田氏は、組子の魅力をより広く知ってもらおうと、青森市の観光物産館アスパムで開かれた家具展示会に進んで参加し、来場者に組子細工のコースターづ

くりを指導した。また、家具は住まいの中にあつて使われるものだから、地元の木を使った地産地消の家づくりに取り組んでいる工務店の完成見学会に家具を展示する企画にも積極的に参加している。青森

ヒバで製作した組子の戸のローボードが、見学会会場の真新しい和室にしっくりと調和していた。



組子一筋、技術の研鑽積む藤田氏



工務店の完成見学会会場に展示されたローボード



全技連マイスター
青森県卓越技能(一級技能士)

藤田 秀晴

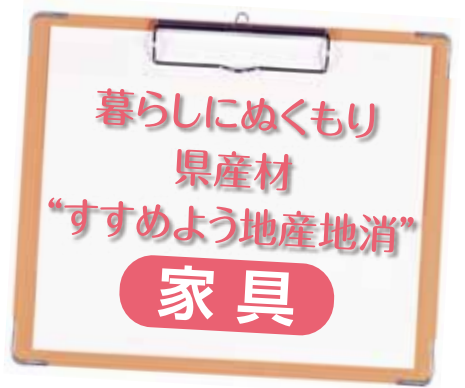
藤田建具工芸

青森市油川字岡田77-4
TEL. & FAX.017-788-4799
携帯 090-2602-7085





青森ヒバ製品を展示している「わいどの木」



その名も『ヒバ爆弾』——と
 いったも物騒なものではな
 く、室内の湿気を吸い取る除

風間浦村

有限会社 村口産業
 「わいどの木」

湿材である。インパクトのあ
 る名前にしようと思いまし
 て」と発案者の村口要太郎社
 長は話す。製材で発生するヒ
 バのオガクズを、直径7セン
 チ、厚さ4センチの円形に固
 めたもので、1個の重さは80
 グラム。吸水性が高く、実験し
 てみたら350ccの水を数
 秒で吸収した。着目したヒン
 トは豚舎の床にあった。村口
 社長はかつて1000頭もの

豚を飼育していた養豚家で、
 豚舎の床にはヒバのオガクズ
 を敷き詰めていた。豚の尿を
 吸い取るためである。その体
 験が役立った。

押入れなどに置けば、ヒバ
 の芳香も楽しめる天然除湿材
 として発売（2010年8月）
 したところ、全国からネット
 による注文が相次いで、いま
 ち3000個を売るヒット商
 品となった。1個200円と

天然除湿材『ヒバ爆弾』が大ヒット 次々にアイデア商品生み出し発信



いうお得感に加え、危険物を
 表わす黄色と黒のシールを
 貼ったアイデアが受けた。

まな板、箸、玩具 家具などズラリ

村口社長は、日本航空の国

際線ファーストクラスで使われているヒバの箸、オガクズを固めたエコな鉢植えの『ヒバ・ポ』など多くのアイデア商品を生み出してきた。「ヒバは



ヒバの香りも楽しみ、使い終われば薪ストーブで燃やせるのでゴミにならない



青森を代表する木なのだから、もっと地元からも注文がほしいものです」と笑う。

住む人の心にしみるひばの香り 有限会社 村口産業

下北郡風間浦村大字易国間字大川目6-7
TEL.0175-35-2147 FAX.0175-35-2191
<http://www5.ocn.ne.jp/~ydonoki>
E-mail: ydonoki@titan.ocn.ne.jp



わにもついで

森の生活

春に誘われて山を散策する。せせらぎ。ルリビタキが案内してくれた。すぐ目についたのはホオの香る大きな白い花。その横には材の硬さからは想像もできないイタヤカエデの薄黄色の可憐な花。地

上ではカタクリの群生にヒラヒラ舞い、蜜を美味しそうに吸うヒメギフチョウがいた。萌える春の景色に心躍らせゆつくりと歩く。

しばらくしてブナの森へ着く。ブナの樹の下には稚樹たちが芽吹いている。その様子は私と亡き父、そして息子の様な関係にも見えた。

夏の夜、五穀豊穡を祈るねぶたや花火の音が遠くで聞こえている。山里では対照的に蝉が静かに舞う。樹上から滑空してモモンガが活発に動く。

あつという間に森も色づき始める。トチの実や辺り一面に甘い香りを漂わせるカツラ



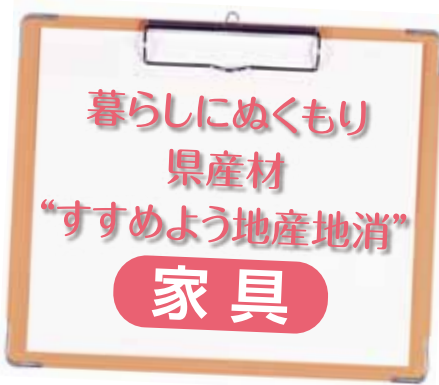
木のテーブル、おぎのチェア

の落葉。この季節小さな生命を謳歌するタテハやヒョウモンによく逢う。

雪が降り始める12月、山の神の御神酒をあげに嵐の翌日

山を歩いた。ウダイカンバの小さな実が、雪をかぶりぶら下がっている。その頼もしさ

にしほし見とれる。冬の特有の静寂。突然それを切り裂く



息づく生命たちを深く見守る自然 山村の生活理念を大切に木工製作



MEGOKKO 仲良しベンチ

ようなけたたましい声が聴こえてきた。

鮮やかな赤をまとったアカゲラ。近くのコナラにとまり、ゲンノウとノミで木を削るようにコンコンと軽快なリズムでつつく。

やがて雪が降り続き厳しい冬になる。深々と積もる雪が止み翌朝、オリオン座の下で躍動したのであろうカモシカとノウサギの足跡が勢いよく工房の玄関までやってきていた。今度はどの動物が様子を眼に來てくれるのかと嬉しく思う。

切なくもたくましいこの生命たちとそれを深く見守る森。森羅万象、一緒に繋がり木工が出来る環境に感謝。

わにもっこ企業組合

南津軽郡大鰐町大字早瀬野字坂本72
TEL.0172-48-5526 FAX.0172-47-5091
ひばのくに迎賓館 TEL.0172-48-5876
<http://www.wanimokko.jp>



県産材のことなら県木協

青森県木材協同組合

青森市高田字川瀬104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

	会社名称	所在地	TEL	FAX
東青地区	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大字大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館3丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
	福士木材(株)	〒030-0901 青森市港町3丁目11-21	017-741-6438	017-741-6439
	青南商会	〒030-0134 青森市大字合子沢字山崎18-2	017-738-3662	017-738-3582
	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
	杉山木材(株)	〒030-0953 青森市大字駒込字蛭沢384-17	017-744-1141	017-765-5150
	(株)盛興業社製材所	〒030-0852 青森市大字大野字前田63-2	017-739-6267	017-739-6257
	杉浦木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字岡田6-1	017-787-3111	017-787-3113
	(株)青森ホームコンポーネント	〒038-0059 青森市大字油川字柳川1-3	017-788-6483	017-788-6145
	工藤秀製材所	〒030-1273 青森市大字左堰字大科4	017-754-3552	017-754-3552
小館木材(株)	〒038-0059 青森市大字油川字千刈127-20	017-788-8125	017-788-8127	
西北五地区	藤田製材(株)	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字早瀬26	0173-22-2025	0173-22-4052
	(株)生松製材所	〒038-3503 北郡鶴田町大字鶴田字生松108-1	0173-22-4045	0173-22-2583
	(有)木村製材所	〒037-0202 五所川原市金木町芦野321-3	0173-53-3121	0173-53-3121
	(株)馬場製材所	〒037-0304 北郡中泊町大字尾別字小谷134-1	0173-57-5233	0173-57-2751
	(有)今泉製材所	〒037-0301 北郡中泊町大字今泉字神山51	0173-58-2493	0173-58-2030
	長利木材(株)	〒037-0305 北郡中泊町大字中里字紅葉坂15-4	0173-57-2225	0173-57-3265
	(有)浜田製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-108	0173-62-2145	0173-62-3870
	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
	中島製材所	〒037-0403 五所川原市十三通行道103-82	0173-62-2169	0173-62-2172
	(有)藤田製材所	〒038-2806 つがる市木造越水長谷川54-5	0173-26-2051	0173-26-4380
	アジモク	〒038-2761 西郡鯉ヶ沢町大字舞戸字東阿部野114-6	0173-72-3242	0173-72-5757
	森 製材所	〒038-2324 西郡深浦町大字深浦字吾妻沢1-13	0173-74-2625	0173-74-2625
(株)熊谷木材	〒038-2207 西郡深浦町大字黒崎字小浜184-1	0173-78-2434	0173-78-2435	
梶浦製材・チップ工場	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-74	0173-52-3683	0173-52-2549	
中弘南黒地区	(株)新宅製材所	〒038-0211 南郡大鰐町大字大鰐字大鰐191	0172-48-3271	0172-48-3806
	日東産業(株)	〒038-1144 南郡田舎館村大字前田屋敷字村元110	0172-58-2855	0172-58-2854
下北地区	工藤林業(株)	〒039-5201 むつ市市川内町家の辺100-53	0175-42-5227	0175-42-5077
	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大字大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926
	(有)村口産業	〒039-4502 下北郡風間浦村易国間字大川目6-7	0175-35-2147	0175-35-2191
	(有)長谷川製材所	〒039-4400 むつ市大畑町筒万坂24	0175-34-2527	0175-34-2542
	(有)川崎造材	〒039-4400 むつ市大畑町湯坂下37-7	0175-34-2182	0175-34-5688
十和田 上北地区	十和田燐寸軸木(株)	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字平窪78-1	0176-28-2551	0176-28-2560
	(株)奥村木材	〒034-0001 十和田市大字三本木字佐井幅172-6	0176-23-6128	0176-23-6129
	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市大字伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
	(有)山内製材所	〒039-2129 上北郡おいらせ町中平下長根山1-824	0178-56-2746	0178-56-4622
	(有)小菊製材所	〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂55	0178-52-2043	0178-52-3526
	青森木材防腐(株)	〒039-2805 上北郡七戸町字原久保95-37	0176-62-6464	0176-62-6465
	加賀木材工業(株)	〒039-2701 上北郡七戸町字中野50	0176-68-2033	0176-68-4539
三八 八戸地区	南部木材(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字海岸18-15	0178-21-2310	0178-21-2317
	八戸林産(株)	〒039-1161 八戸市大字河原木字青森谷地3	0178-29-2531	0178-29-2500
	八戸チップ工業(株)	〒039-1108 八戸市大字上野字堀端21-1	0178-27-3074	0178-27-1433
	(株)丸 五	〒039-1513 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
	軽米木材(有)	〒039-1524 三戸郡五戸町大字豊間内字地藏平1-282	0178-62-2745	0178-62-6652
	(有)エーリン	〒039-3124 上北郡野辺地町字白岩37-25	0175-64-2332	0178-62-5151
	マツハシ林産(株)	〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字野々上34	0179-32-2367	0179-32-3419
	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
	(株)山口製材所	〒039-0612 三戸郡南部町剣吉字大坊6-20	0178-75-0065	0178-75-0019
	山王林産(有)	〒039-0113 三戸郡三戸町大字目時字中野107	0179-22-2040	0179-22-2878
	(有)工藤建材製材部	〒039-0112 三戸郡三戸町大字梅内字桐蔭237	0179-23-3402	0179-23-3423

信頼の JAS 木材製品

青森県製材JAS認定工場

認定番号	認定工場名	所在地	TEL	FAX
JLIRA				
B-10-01	丸重木材工業(株)	〒038-0059 青森市油川字柳川1-7	017-788-3231	017-788-7203
B-10-02	齋藤木材(株)	〒038-0002 青森市沖館三丁目10-1	017-781-1148	017-781-1268
B-10-03	駒井木材(株)	〒030-0155 青森市大谷字山ノ内16-1	017-762-4004	017-729-1443
B-10-04	青森県森林組合連合会	〒036-0332 黒石市牡丹平字柏木山観音沢5	0172-52-5011	0172-52-2864
B-10-05	丸栄木材(株)	〒039-1103 八戸市長苗代字紺屋町18-1	0178-27-2688	0178-27-0588
B-10-06	(株)わかもと	〒034-0051 十和田市伝法寺字大窪92-5	0176-28-2244	0176-28-3568
B-10-07	上北森林組合	〒034-0301 十和田市奥瀬字生内268-1	0176-72-3111	0176-72-3114
B-10-08	(有)小菊製材所	〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂55	0178-52-2043	0178-52-3526
B-10-09	(株)丸五	〒039-1519 三戸郡五戸町字天満後39-6	0178-62-2005	0178-62-2702
B-10-11	西館木材産業(株)	〒039-0507 三戸郡南部町高瀬字上川原13-5	0178-76-2203	0178-76-2229
B-10-12	三八地方森林組合	〒039-1528 三戸郡五戸町浅水字陣場92-2	0178-67-2003	0178-61-8639
B-10-13	笹山木材(株)	〒037-0405 五所川原市脇元赤川257-2	0173-62-2840	0173-62-2509
B-10-14	木村産業(有)	〒037-0404 五所川原市磯松唐皮31	0173-62-3425	0173-62-3571
B-10-15	(有)なかにし	〒037-0202 五所川原市金木町芦野365-384	0173-53-3222	0173-52-2236
B-10-17	東通村森林組合	〒039-4222 下北郡東通村砂子又字沢内9-35	0175-48-2882	0175-48-2884
B-10-18	(有)島木材工業	〒039-4601 下北郡大間町大間字蛇浦道11-7	0175-37-2071	0175-37-3926

製材等JAS第三者検査機関あおもり

〈青森県連絡先〉青森県木材協同組合

〒030-0151 青森市高田字川瀬 104-1
TEL.017-739-8761 FAX.017-739-8749

あおり産木材地産地消ガイドブック
青森県産材でエコな家づくり
ふるさとの木を生かし 山を守る

2011年3月20日 初版第1刷発行

〈発行所〉

青森県木材利用推進協議会(青森県木材協同組合内)
〒030-0151 青森市高田字川瀬104-1 TEL.017-739-8761

◎
〈編集〉

木の家に暮らす会ネットワーク
三上昇

◎
〈デザイン・印刷〉

有限会社 リピート

落丁・乱丁本はお取替えいたします。

あおもり産木材地産地消ガイドブック



青森県産材で エコは家づくり

ふるさとの木を生きし 山を守る